

A person is sitting at a desk, looking at a laptop. The laptop screen displays a news website with the headline "BREAKING NEWS" in large white letters on a dark blue background. Below the headline, there are several news articles and a video player. The video player shows a scene with silhouettes of people against a bright orange and yellow background, possibly a sunset or a fire. The person's hands are visible, typing on the laptop keyboard. On the desk, there is a wooden pencil holder with several pencils, a pair of glasses, and a notebook. The scene is lit with warm, natural light, suggesting a morning or afternoon setting.

BREAKING NEWS

ジャーナリズム論

第一回オリエンテーション/ジャーナリズム論とは何か①

Respon カード番号

724 406 770

リアクションペーパー

今日の予定

ジャーナリズム論(1) 授業オリエンテーション

- 担当教員の紹介
- オリエンテーション
 - 授業のすすめ方
 - 授業を受講する上での注意事項
 - 評価方法/到達目標
- ジャーナリズム論をなんで学ぶ必要あるの？
 - ジャーナリズムとは何か/ジャーナリズムではないものは何？
 - ジャーナリズムあるいはジャーナリストって必要？
 - 学んでほしいこと
- 本校で学ぶジャーナリズム論の概説



自己紹介

Who Am I?



⋮ **自己紹介**
⋮
⋮ **Who Am I?**

専門分野:

メディア論、メディア史、アメリカ研究

研究テーマ:

アメリカの放送史、メディア法制史、震災とテレビ報道、マス・コミュニケーション論関連全般、アメリカ文化、海外メディア事情



⋮ 自己紹介
⋮
⋮ **Who Am I?**

学部時代:

College of Creative Arts, Department of
Broadcast and Electronic Communication
Arts (BECA) San Francisco State University

学部時代は皆さんと似たような専攻でした



- ・ **ジャーナリストの経験は？**
- ・ **Do I have any journalism related experience?**

学部時代+卒業後1年:

非営利放送組織LinkTV インターン兼
制作アシスタント

その他、日本の制作会社下請け、日
本の報道各局の下請けを（1ヶ月半
のみ）映像作家のアシスタント



- ・ **ジャーナリストの経験は？**
- ・ **Do I have any journalism related job experience?**

答え: 記者などの経験はないです...

ただ、現場のアシスト、取材コーディネートをしました。また、LinkTVという非営利ニュース組織でアシスタントしてました。震災時は大学院生で、所属研究室を通じて、お手伝いした
(させられた)



- ・ **教えられるの？**
- ・
- ・
- ・ **How am I going to teach this subject?**

立場: メディア論研究者として

学期前半は歴史含め概論を網羅する

ジャーナリズム論で議論される問題を扱う



・
・**先生はどんな人？**
・

・**Who am I as a person?**
・

出身地:熊本

育ち: 生後4ヶ月～5歳までPuerto Rico (学生結婚した親が大学院留学)、長崎件長与町、静岡県清水、沖縄県宜野湾市、宮城県七ヶ浜町・仙台市、転々

その他: 高校卒業後 サンフランシスコで2年制のコミュニティ・カレッジ (短大) に留学、4年制大学編入・卒業後は1年間プロダクションアシスタント

2011年修士、2014年博士、青森公立大→同志社大→北里大学で英語科目教えて、2021年から東洋大学



ワシントン州

モンタナ州

ノース
ダコタ州

ミネソタ州

サウス
ダコタ州

ウィスコンシン州

ミシガン州

オタワ
Ottawa

モントリオール
Montréal

NB

PE

オレゴン州

アイダホ州

ワイオミング州

メイン州

ノバスコシア州

バーモント州

ニュー
ハンプシャー州

マサチューセッツ州

ロード
アイランド州

ネバダ州

ユタ州

アメリカ合衆国

コロラド州

カンザス州

ミズーリ州

イリノイ州

インディアナ州

オハイオ州

ペンシルベニア州

ニューヨーク
New York

デラウェア州

サンフランシスコ
San Francisco

カリフォルニア州

ラスベガス
Las Vegas

ロサンゼルス
Los Angeles

アリゾナ州

ニュー
メキシコ州

オクラホマ州

アーカンソー州

ケンタッキー州

バージニア州

ノース
カロライナ州

サンディエゴ
San Diego

ダラス
Dallas

ミシシッピ州

アラバマ州

サウス
カロライナ州

カリフォルニア海

メキシコ

メキシコシティ
Ciudad de
México

ヒューストン
Houston

ルイジアナ州

ジョージア州

フロリダ州

メキシコ湾

キューバ

大アンティル島
Antillas Mayores

ドミニカ
共和国

プエルトリコ









- ・
- ・ **学んできたこと/研究してきたこと**
- ・
- ・ **What Have I Studied in the Field of Media?**
- ・

大学学部（米）：子供向け番組・教育番組制作・放送メディア論

大学院修士（日本）：コミュニティラジオ、ローカル放送番組の編纂

大学院博士：アメリカの非営利・公共放送の歴史



- ・
- ・ **先生はどんな人？**
- ・
- ・ **Who am I as the person?**
- ・

趣味: 写真撮影、絵画/デジタルイラスト、ロードバイク、ストリートダンス全般（20代までは真面目にブレイクダンス）、レコード集め、語学勉強、映画、料理、知らないことを学ぶこと、その他色々。

授業概要

目的

目的

ジャーナリズムの基本概念を学ぶ

ジャーナリズム研究（論）で何が問題と
なっているか課題を概観する

社会・政治・技術的な変化が今日のジャー
ナリズムにいかなる影響を与えている
のか学習する

ジャーナリズムの歴史を学び、現代のジ
ャーナリズムが抱える問題を検証する

基本的な考え方や重要な課題を一通り理
解した上で、意見の分かれる時事問題や
困難なテーマについてどう扱われるべき
か、またどう扱うべきか自分なりの答え
をみつける



學習到達目標

学習到達目標

民主政（デモクラシー）を掲げる社会の中で、ジャーナリズムが果たす役割を理解し、わかりやすく説明できるようになる。また、ジャーナリズムの基本理念と基礎知識を身につける

ジャーナリズム研究（論）で何が問題となっているか課題を理解する。その上で、社会問題を検証する際に必要な情報や知識を収集し、その情報を活用して、論理的に意見が言えるようになる。

日々の時事ニュースや報道が、自分の考えや視点にいかにして影響をあたえるのか意識できるようになる

自分の身の回りの問題だけではなく、ジャーナリズムをめぐる問題をいかに捉え、どう個人が行動していくか判断できるようになる。

本講義で得た知識を応用し、自ら課題を見つけ主体的に学習を進めていく習慣を身につける。



評価方法

評価方法

- 総合評価は東洋大学の成績評価基準に準拠する。
- 出席・参加度・積極性 30 %
- 中間レポート 20%
- 期末レポート 30%
- ~~新聞記事要約定期課題/授業外課題15%~~ → リアペ/リフレクション/授業用簡易ページ、Toyonetaceへのアクセス 15% + 知識獲得度・その他 5% = 20%

評価方法

- 出席はResponでとる・点呼は少人数の場合する
- 授業参加度などは、リアペでの理解度に関係した質問で確認するほか、Toyonet-aceでのアクセス履歴/リフレクションなどで可視化
- 中間や期末は、基本は授業および配布資料を下に、説明したり、自分の考えを書くオンライン筆記レポート。メインポイント（主旨）が明確に書かれていれば基本可。優・良・可・不可で評価
- （少人数の場合）グループ活動やディスカッションは適宜実施し、その内容はリアペに反映すること、それを前提に評価していく。
- （大人数の場合）グループ活動などは減るものの、その代わりリフレクション、アクセス履歴、授業での様子（限界あり）で総合していく

リアペ・リフレクションの評価方法

- 作成すれば、それだけで可
- リフレクションについては別途詳細説明
- リフレクションは自学自習用
- リアペは主に出席確認・簡単な理解度チェック
- これらを通して寄せられたコメントや内容に関しては必要に応じて匿名で共有、返答
- 最終成績に加味調整していくために実施するもの

リフレクシヨン

リフレクションの提出方法

- 締切日までに提出（ジャーナリズム論の場合隔週）
- ジャーナリズム論に関係して授業外で実施した取り組み、省察を入力する
- またはニュースや時事問題などに関して調べたこと・思ったことを記録する（これが授業外で取り組んだことであれば、該当欄にニュース見た/読んだと記入）
- なお授業に関するコメント欄があるものの、リアペで書くことになるので該当箇所は書かなくてもいい
- 授業用ページからアクセス。スライドの内容を実演します…一応

リアペ

リアペ (respon)

- Responを使用、締切は毎授業の日の23時まで
- 出席確認としてとるものの、リアクションペーパーとしても使用（後者のほうに重きをおく）
- 書かず提出という選択肢はなし、書かないようであれば-1ポイント。
- 忘れることはあると思うけれど、各自の責任でやっさいこう
- 厳密でなくていい。書きなぐってもいい。

レポートに関して

レポート

- 授業3回目から4回目あたりで中間の詳細配布
- 授業11回目あたりで期末の詳細配布
- 基本は論述、自分の考えをまとめるもの
- 先生の意見・思考等に忖度しなくていい
- 5つ評価項目で評価（メインポイントが明確か、筋が通っているか、調べたことや授業などの内容を反映させてるか、レポートとしての体をなしているか、その他)

レポート

- フィードバックは希望者のみ
- 出せば基本はC以上（可になる）
- 社会通念上危険なことや無茶苦茶なことが書かれていなければ、教員側でつかかすることはなし
- 難しく考えなくていい。逆に考えたことをいかにしてまとめ、共有するか考えるようになったら素晴らしい
- 自分の学習のためと思うようにする

ディスクカッション
などをする場合
(もしかしたら、ほぼない)

ディスカッション注意事項

- 論破することが目的ではなく、学んだことへの理解を深めることが目的
- クラスメートに色々な思考をする人がいることを理解する
- 一つのテーマや時事問題でも色々なアプローチや視点があることを理解すること
- ディスカッションから離れて、雑談する人が必ずいること、自分の主義主張をするだけの人もいると理解すること（できればそれはしない）
- あるテーマについて「どうでもいい」って言うってしまう人がいること（どうでもいい場合は、どうしてどうでもいいと思うのか聞いて話しをすすめる。関心がないも同様。関心がないことは悪いことじゃないけど。）
- 事実、意見・思想、真実といった本来分別していかなければならない点をごっちゃにする人がいること理解すること

質問や確認事項はありますか？

ジャーナリズム論を
なんで学ぶ？

ジャーナリズムとは何か

ジャーナリズムではないものは何？

**ジャーナリズムと聞いて
連想することは？**

ジャーナリズムあるいはジャーナリストって必要？

ジャーナリズム・ジャーナリスト・記者・論説員って全部いっしょ？

ニュースが社会から消えたらどうなるか？

ジャーナリズム論を学ぶ べき理由

新聞よめとも、ニュースみる
ともいわないけれど

正直、先生は
ニュースなんか見なくていい、
というタイプ

**じゃあ、この授業で単位以外
で何が得られるん？**

学習到達目標

民主政（デモクラシー）を掲げる社会の中で、ジャーナリズムが果たす役割を理解し、わかりやすく説明できるようになる。また、ジャーナリズムの基本理念と基礎知識を身につける

ジャーナリズム研究（論）で何が問題となっているか課題を理解する。その上で、社会問題を検証する際に必要な情報や知識を収集し、その情報を活用して、論理的に意見が言えるようになる。

日々の時事ニュースや報道が、自分の考えや視点にいかにして影響をあたえるのか意識できるようになる

自分の身の回りの問題だけではなく、ジャーナリズムをめぐる問題をいかに捉え、どう個人が行動していくか判断できるようになる。

本講義で得た知識を応用し、自ら課題を見つけ主体的に学習を進めていく習慣を身につける。



で、何が得られるの？

得られること

ニュース、ドキュメンタリー、雑誌記事、エッセイ、ネット上の時事問題に関する情報を、少し距離をおいて見られるようになる

「社会」というものを、俯瞰しようと思う視点が得られる

色々なことに興味が持てるようになる（持ってほしい）

就活で役にはたたないけれど、仕事を始める上で、日々の時事問題や情報をどう捉えたいか、考える機会が得られる

自分の基軸で物事が見られるようになる



**今の話しとジャーナリズム
何が関係してる？**

ジャーナリズムと何の関係する？

ジャーナリズムを実践する人 = ジャーナリスト

ジャーナリスト = 記者など時事問題を伝える人達

元々は = ジャーナル（日記）をつける人

ジャーナルを見る側 = 日々の出来事を記録し、伝えてる人達や市井の人の情報を見る人

故に、今自分がどういう状況にいるか考える機会が得られる



余談

新聞を読むと(読めと言う人がいる理由)

新聞は一応、ジャーナリズムと言われる活動の中では伝統がある

新聞の記事の配置を見ると、新聞社がその日どの時事問題を重視しているかというのが見える/わかる

見出しのサイズ、位置、記事のスペースなどは注目するとい

新聞紙である必要はないけれど、オンラインで紙面形式で見れるなら見るといい

「社会の動きがわかる」ではなくて、報道機関が『社会の動き』をどういう視点でみているか想像できる

(社会の動きは、ニュースを見ただけではわからない。わかるって言う人がいたら疑問に思うようにしよう。ただし、傾向を掴む材料になる → 経済動向などがわかれば、株や投資に応用できる)



先生としては

新聞というより、ニュースや時事問題にはアンテナを貼っておこう（ニュースは得たほうがいいけど、自主的に意識高くして見なくてもいい）

新聞に関して、日本は特殊ということは知っておいていいかもしれない: 発行部数は世界一、テレビ業界や広告業界に影響を持つ、教育にも影響を持つ

何も見なくて過ごしてみても問題は起きない。ただし、時事問題に関わる情報を得ないと自分を見失う

一応、日本は民主政国家(民主主義)。政治・経済・社会を見る指針はどっかで得ないといけない
→ 新聞、報道番組、時事雑誌、大手ネットニュースが信頼できること言っているよねという建前で



初回授業



まとめ

学んでほしいこと

考えてほしいこと

主体的に情報を得ることの重要性が認識できるようになってほしい

また、なジャーナリズムが「自分にとって」重要なものとなりえるか最終「自分で」「答え」をみつけてほしい。

時事問題も含め、一部の人らのように根拠もなく「偉そう」に持論を展開する人にならないでほしい。

その代わり

1. 深く考え自立して行動できるようになってほしい。
2. できれば、色々な分野の「情弱者」に、正確な情報と自らの視点を「共有する」素養を身に着けてほしい
3. クリティカル・シンキング (批判的思考能力) を常に向上させ、日常的に得ているニュースや情報に関して俯瞰できるようにしよう (という先生はできかっていったら心もとない)

学んでほしいこと

考えてほしいこと

- ジャーナリスト/記者/特派員が何をしなければいけないのかを理解する
- ジャーナリスト・記者が何をすることになっているのか理解する
- ニュースをどう捉えるか自分なりに検証できるようになる
- 民主政（民主主義）を掲げる社会でジャーナリズムいかなる役割を担うことになっているのか理解する
- 自立して物事を深く洞察できるようになり、可能なら色々な人の理解度に合わせて説明したり、自分の考えを述べることができるようになる



ジャーナリズム概論

これから学ぶこと

ジャーナリズム概論

これから学ぶこと

講義2回目～4回目 ジャーナリズムとは何か・簡単な歴史・ニュースまたは報道の定義

講義5回目～7回目 ジャーナリズムの役割、特性、ジャーナリズムと政治/経済の関係

9回目～13回目 ジャーナリズム論で問題となる主なテーマを扱う

Respon カード番号

724 406 770

リアクションペーパー